

# にしちゅんと巡ろう!西東京バス沿線の旅!



前部行先LED部分にはにしちゅんの顔をデザインした。行先によって様々な表情のにしちゅんが現れることを想定している。



## CONCEPT

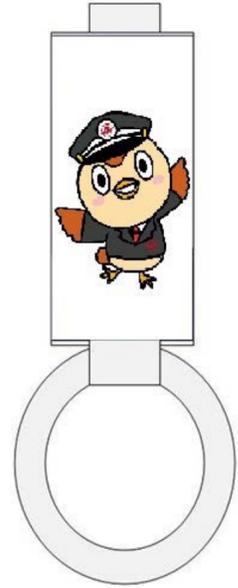
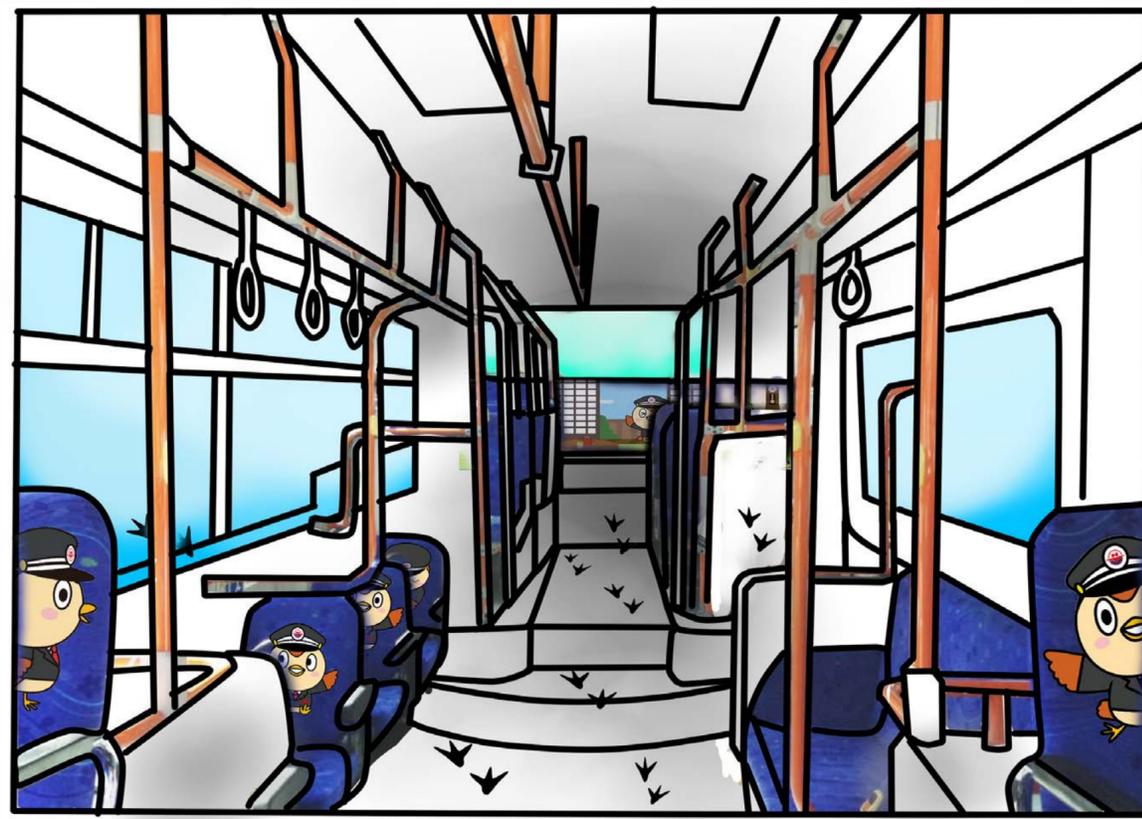
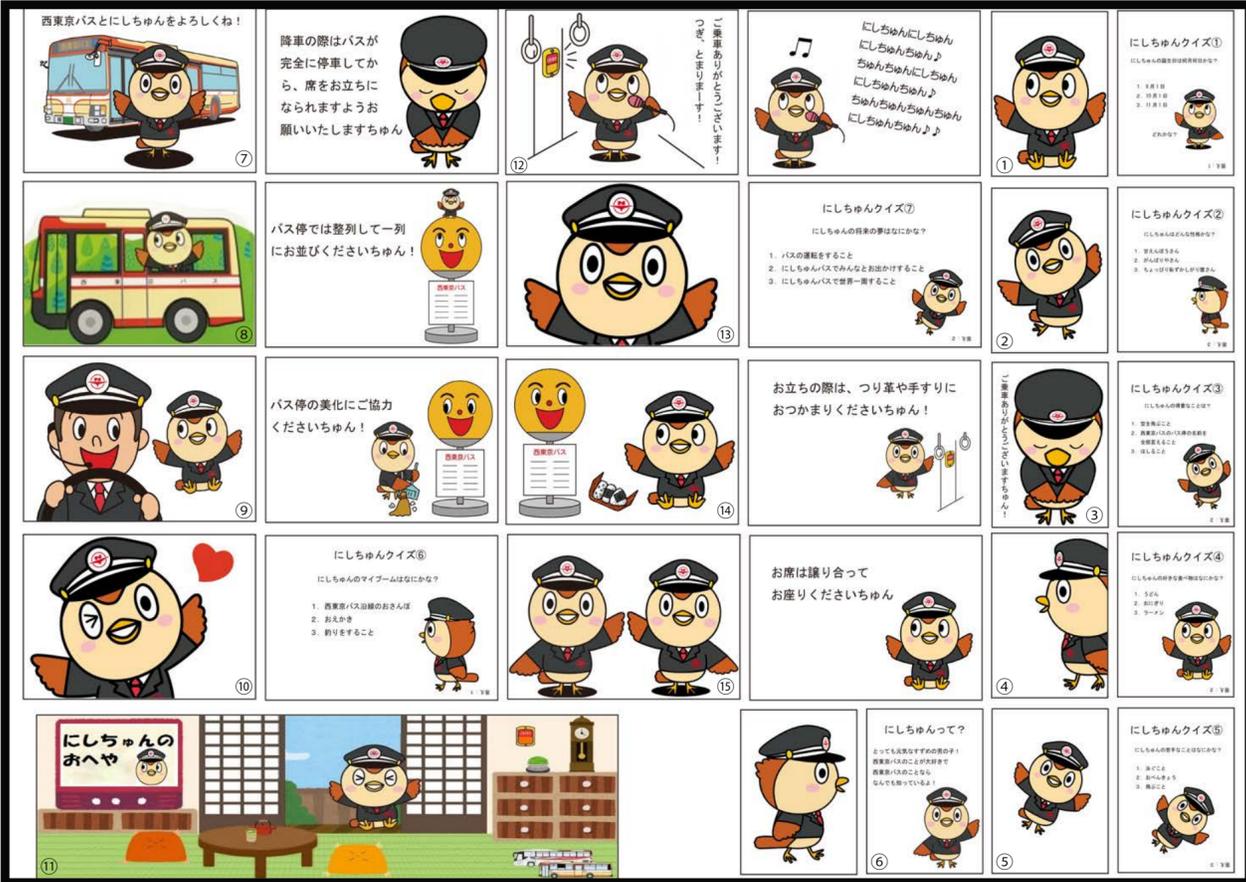
子供からお年寄りまで利用者の皆さんに愛されるデザインをめざし、西東京バスの沿線の各名所をにしちゅんが巡って旅をするデザインとし、バス利用者の方がにしちゅんの旅を見て、実際にその名所へと行ってみたいくなるようなデザインを考えた。

車内に関しては、外装とは違い、にしちゅんのキャラクター性を生かし、可愛く愉快になるようにデザインをした。例えば、バスの乗り方に関するマナーやにしちゅんに関するちょっとしたクイズなどを座席部分や座席後部にデザインし、乗っていて楽しくなるような、マナー向上につながるようなデザインとした。

西東京バス50周年ということで、車体外装と車内で、50羽のにしちゅんをデザインし50周年を表した。

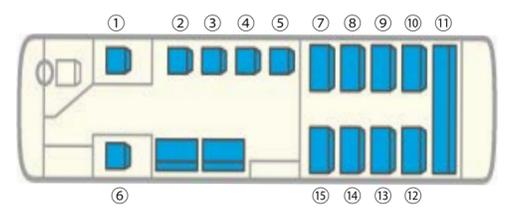
車体外装に関しては左側前部から後部～右側前部へと、順に西東京バス沿線の名所をエリアごとに、順番に巡る旅を送るという物語をイメージした。車体に描かれるものはいずれも西東京バスの沿線の名所や名物、西東京バスにゆかりのあるもので、名所に関しては、実際に西東京バスの路線を利用することで、行くことができる場所とした。カラーリングは秋川や浅川等の川や夏の空をイメージした青色と、夕焼けの里八王子の空をイメージした橙色の二色を使ったカラーリングとした。





「バス車内の様子」  
車内の床にはにしちゆんの足跡をデザインし、にしちゆんもこのバスに乗っているような楽しい車内を表現しました。

「にしちゆんをデザインした吊革」  
車内にある吊革には様々な表情のにしちゆんをデザインし、座る人以外の方にもにしちゆんを見てもらい、にしちゆんバスを楽しんでもらえるように考えた。



「座席のデザイン表」

座席の座面には様々なポーズをしているにしちゆんをデザインし、椅子背面にはバスに関するマナーや、にしちゆんクイズなどをデザインし、乗車時に見て楽しめるように工夫をしました。

「外装イラスト一覧」

外装のイラストはにしちゆんが巡る西東京バス沿線の様々な名所にちなんだ衣装やポーズをデザインすることによって西東京バスで行ける沿線の魅力を可愛く表現しました。



高尾山ということで、高尾山薬王院を背景にし、にしちゆんに天狗の衣装を着せました。



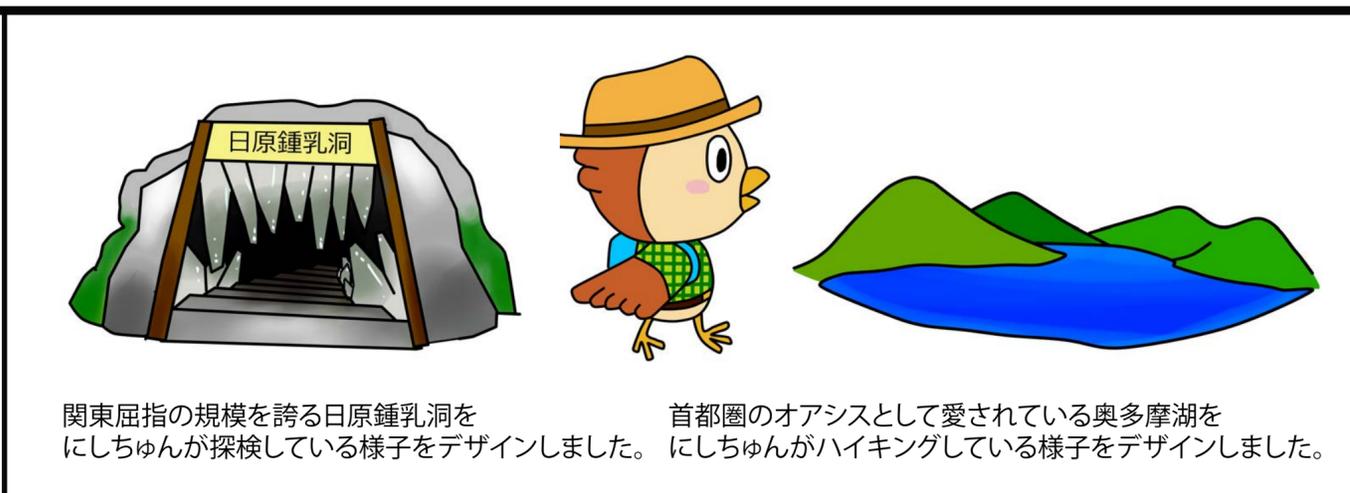
タヤけ小やけの里、八王子にちなみ、以前西東京バスで使われていたタヤけ小やけ号を取り入れました。



西東京バス沿線にある雄大な滝をにしちゆんが紹介している様子をデザインしました。



八王子を代表する夏祭りでのしちゆんが踊っている様子をデザインしました。



関東屈指の規模を誇る日原鍾乳洞をにしちゆんが探検している様子をデザインしました。首都圏のオアシスとして愛されている奥多摩湖をにしちゆんがハイキングしている様子をデザインしました。



にしちゆんが西東京バスを利用して行くことができる温泉に浸かっている様子をデザインしました。